

神戸大学石川研究室  
2007 年度前期  
英語中間アンケート結果フィードバック

- 曜日時間：水曜 3 時間目
- 学年：2 年
- 学部：経営学部
- 科目名：英語リーディング 3
- 教科書：Science in your life
- 授業の方法：予習範囲について、グループで相談しつつ、プリントの問題に答える。英語での質疑応答。
- アンケート参加人数 34 名

★平均満足度 8.2

★評価できるポイント

グループワーク、分担できる、評価方法明確、授業内容はリーディングにあっていてわかりやすい、平常点明瞭、評価明瞭、TOEIC 対策、評価方法明確、進めかた、質問を英語ですること、グループ、英語での質疑、教師、雑談が多い、TOEIC 受験のきっかけに、英文を読みこむ、教員の英語、英語で話すこと、英語が鍛えられる、楽ちん、気楽に受けられる、おもしろい、グループで相談できる、テキストの内容、成績評価方法、教科書わかりやすい、先生が英語で指示すること、テストが 2 回チャンスがあること、楽しい雰囲気、役立つ話があった、グループ学習、質問を英語で考えること、分担、眠くならない、先生おもしろい、会話がちょっとできるようになった、授業中の会話、適度な難しさ、英文を詳しく読めた、けっこうためになる、楽しい、TOEIC、

★改善すべきポイント

問題数多すぎる、休みづらい、平常点が加算されるのでやすみにくい、出欠の平常点が厳しい、しんどい、予習大変、TOEIC チャレンジの問題が帰ってこないの解いただけになった、GW の点を下げてほしくなかった、予習多い、ライティング課題が面倒、出席厳しい、頑張っても平常点に出ない、もう少し英語で話したい、休講がない、

教室が広すぎる、教科書が簡単、時間どおりに終わらないことがある、回答用紙は最初から配っておいてほしい、リーディング力がついているかなど、回答時間が短い、最後の回答を言うのが早い、回答を書く時間が短い、時間配分、課題はいらない、時間配分ができてない時が何回かあった、英語ができない人はできないまま、休んだらグループに迷惑がかかる、少し寒い、

☆講師より：授業の改善に向けて

1. 時間配分の見直し（回答時間・解説時間の確保）
2. 問題数の見直し（少しきつかったかもしれない。様子を見て問題を間引くなど臨機応変に対応したいと思います）
3. 英語での質疑応答を（時間的に多く取れるように配慮したいと思います。）

アンケートへのご協力、ありがとうございました。後半もがんばりましょう！

神戸大学石川研究室

2007 年度前期

英語中間アンケート結果フィードバック

●曜日時間：木曜 3 時間目

●学年：1 年

●学部：国際文化学部

●科目名：英語オーラル 1

●教科書：Hit Parade Listening

●授業の方法：英語の発音練習と聞き取り練習。毎回のスピーチなど。

●アンケート参加人数 34 名

★平均満足度 8.0

★評価できるポイント

楽しい、発音の勉強、他の人のスピーチを聞くこと、TOEIC 対策、英語を話す機会が多い、先生が面白い雰囲気、教室がきれい、歌、話す練習、先生のキャラクタが英語の特徴をうまく表している、意欲が引き出される、親しみやすい音楽、スピーチへのコメントの付け方を習ったこと、発音のコツ、コミュニケーション、参加の実感、発音の理屈、積極的に取り組める、会話に関して学べる、周りのレベルが高く刺激になる、笑いが絶えない雰囲気、歌を通してやること、時間が早く過ぎる、テーマだけ与えられて自由に話せるので言えない表現を見つけられる、スピーチ、英語のリアクションの取り方、ユーモア、教材楽しい、発音勉強、リスニング、意見を言う練習、雰囲気、聞き取りが上昇した、ネイティブの発音の仕組みを学ぶ、予習がない、眠気がとぶ、show & tell で友人のことを知った、リスニング、にぎやか、自分の力のなさに気づいた、恥ずかしがらずに発音できる、先生の話がおもしろい、メンバーを知れる、ペアワークでの会話、先生がおもしろい、話す時間、TOEIC での加算、ジョーク、日本語も交えて説明すること、笑顔、スピーチ、先生のはじけ、発音のしかたが丁寧に説明される、度胸がつく、英語で授業が進むこと、いっぱいしゃべれる、発音が上達した気がする、ヒアリングは楽しい、スピーチを聞く、英語への抵抗感がなくなる、発音の規則を学んだこと、スピーキングの上達のコツ、日本人の発音、発音ドロップのしくみ、発音の仕方が参考になる、英語で授業がすすむ、

★改善すべきポイント

歌リピートしすぎ、みんなの英語力に圧倒される、レベルが高すぎて気後れする。ワンパターン、先生の発音が最強に聞き取りにくい、テキストが面白そうで実はおもしろくない、TOEIC などの実力を測るテストが平常点に入ること（国文内で比べられるとつらい）、何を言っているのかわからない時がある、スピーキングをもっと、にぎやかで先生の声が聞こえないことがある、先生がユーモアすぎる、スピーチめんどろ、よく同じ人をあてている、もっと他の人と話す、リスニングが多く会話が少ない、無駄口が多い、机が多人数で話すのに向いていない、自分の意見を発表する機会がない、歌をリピートしすぎ、CD が教材についてない、内容が高校のときと変わらず少しつまらない、眠い時に寝てしまうとわかりませんがこれは自己責任ですね、いじらないでください、みんなのレベルが高くてしんどい、緊張する、もっとあててほしい、もっと他の人と話したい、これだけでスピーキングができるようにならない、英語力向上の実感がない、教材に CD がない、教え方がカタカナっぽい、ネイティブ発音に触れたい、イギリス英語、オーストラリア英語にもふれたい、英語で話すのがつかれる、教室までの階段がしんどい、場面ごとの会話表現とか、上手な人がピックアップされすぎて引け目を感じて話しにくい、目つきが怖い、予想外の当て方をする、一人一人発音するのがいやなときがある、急にふられても答えられない、発音の善し悪しの基準がよくわからない、ききとりにくいときがある、

☆講師より：授業の改善に向けて

1. 授業開始時の会話時間の確保（最近、スキップすることもありましたが、しっかり確保していきます）
2. 歌のリピート回数制限（2 回程度に抑えたく思います。そのぶん頑張って聞いてください）
3. 英語による指示の改善（全員が理解できるように、注意して指示を出します）

アンケートへのご協力、ありがとうございました。後半もがんばりましょう！

神戸大学石川研究室

2007 年度前期

英語中間アンケート結果フィードバック

●曜日時間：木曜 4 時間目

●学年：1 年

●学部：文学部

●科目名：英語オーラル 1

●教科書：Hit Parade Listening

●授業の方法：英語の発音練習と聞き取り練習。毎回のスピーチなど。

●アンケート参加人数 37 名

★平均満足度 7.6

★評価できるポイント

英語発音のこつ、流れるように授業進む、先生の存在アメリカン、楽しい、コミュニカティブ、かなりうまくなった、高校でやらなかった内容、TOEIC 対策、グループワーク、発音&リスニング練習、先生の話、英語の曲を聴くこと、眠くない、スピーチを聞くこと、添付よく眠くない、先生元気、ハイテンション、発音を重点的にやること、表現力の勉強、発音良くなった、眠くない、TOEIC の練習、暇にならない、たくさん発音、スピーチ、友達と相談できること、ライティングもきたえられる、時間が過ぎるのが早いというのは楽しいのかな？、発音をしっかりやること、発音がわかってきた気がする、発音の説明がわかりやすい、たまに見せる先生の毒舌、よくわからないテンション、ネイティブらしい発音の指導、人の英語をよく聞ける、ネイティブの発音を歌で聴くこと、一人一人の練習、指が鳴るようになったこと(笑)、有名な曲が多い、スピーチ、発音のイメージがわかりやすい、

★改善ポイント

全員の前での発音、突然あたる、つかれる、教室とおい、課題が多い、テンション高すぎる、みんなの前での発音、私語が多い、聞き取りがそのまま平常点になるのが不安、歌の聞き取りでリピートするときはもう少し前から、スピーチ恥ずかしい、いきなりあたる、スピーチ準備が面倒、英語が上達している気があまりしない、よくあたる、つかれている時はついていくのがしんどい、つかれている時にはきつい、発音練習がしつこい、教室までの階段がしんどい、緊張する、テンション

が高すぎる、黒板をわかりやすく、テスト不安、教室の場所、いきなりあたる、かなりエネルギー使う、もっとグループでテーマを決めて話したりしたい、歌の聞き取りは難しい、発音が日本人らしくなくびっくりする、若干ひく、自分で考えて話す機会が少ない、のどがかわく、わかって当たり前という態度がづらい、会話表現なども覚えられない、成績評価の説明が十分理解できなかった(カレンダーシートを提出するのか?)、のりについていけない時がある、階段がしんどい、指を鳴らす練習、

☆講師より：授業の改善に向けて

1. 授業開始時の会話時間の確保(最近、スキップすることもありましたが、しっかり確保していきます)
2. 歌のリピート方法の工夫(長めのリピートをこころがけます)
3. 英語による指示の改善(評価など、全員が理解できるよう、注意して指示を出します)
4. 板書の改善(インクが見にくいことがあるようです。改善したいと思います。)

アンケートへのご協力、ありがとうございました。後半もがんばりましょう！

神戸大学石川研究室

2007 年度前期

英語中間アンケート結果フィードバック

●曜日時間：月曜 3 時間目

●学年：1 年

●学部：理学部

●科目名：英語オーラル 1

●教科書：Hit Parade Listening

●授業の方法：英語の発音練習と聞き取り練習。毎回のスピーチなど。

●アンケート参加人数 38 名

★平均満足度 8.1

★評価できるポイント

英会話になれる、発音の仕方の指導、音楽、クラスで友情度があがる、先生の発音、英語の発音指導具体的でよい、英語をたくさん話すこと、おもしろい、本格的に発音を習えた、スピーチ、雰囲気音楽、先生のトーク、チーム、マジシャンっぽい、グループでカバーしあえる、発音のルールを知っていくこと、ためになる、評価わかりやすい英語漬け、教科書、進め方が上手、英語がききやすい、頑張って発音したくなる、眠くない、コミュニケーションしやすい、発音がきれいになった、ヒアリングが少しとれるようになった、実践的、生徒同士の英会話、いっぱい話す、発音の二十丸、個別の発音評価、英語の発音、リスニングあがっている、tdl、つなげる音とかみについた、楽しく学べて良い、日本人にしては発音が良い先生だと思う、英語の曲、発音の法則、発音がうまくなりそうなところ、

★改善ポイント

もっと長く聞いていたい、全体を通して聴きたい、知らない女子とからむ時がない、スピーチ緊張する、日本語も話してほしい、休みプリーズ、復習のやりかたがわからない、導入の時の先生の英語がわからないで困ることがある、先生が早口、t リスニング繰り返しすぎ、虚無感、教室が遠い、スピーチは上達感少ない、もっと TOEIC 対策も、授業のスピードが速い、スピーチがいや、実際の会話の音

声を流してほしい、先生の言っていることがわからない時がある、英語が苦手な人にはあまりためにならない、話している英語の内容が理解できない、ずっと緊張していないといけないので休憩時間がほしい、

☆講師より：授業の改善に向けて

1. 授業開始時の会話時間の確保（たくさん話してもらう時間を確保します）
2. 英語による指示の改善（評価など、全員が理解できるよう、注意して指示を出します）
3. 時間配分（途中で休憩とはいきませんが、軽い息抜きなどを考えて、気分転換を行いたいと思います。）

アンケートへのご協力、ありがとうございました。後半もがんばりましょう！

神戸大学石川研究室  
2007 年度前期  
英語中間アンケート結果フィードバック

- 曜日時間：月曜 1 時間目
- 学年：2 年
- 学部：理学部
- 科目名：英語リーディング 3
- 教科書：Science in your life
- 授業の方法：予習範囲について、グループで相談しつつ、プリントの問題に答える。英語での質疑応答。
- アンケート参加人数 36 名
- ★平均評価 8.4/10

#### ★評価ポイント

英文訳にまた慣れ始めたこと、TOEIC 対策、おもしろい、予習きちんとできる、毎回の問題を解くことで英語が深く読める、早起きができる、科学的な内容で参考になりそう、先生の話がおもしろい、授業が楽しい、大半を英語でやるのでヒアリング力も付く、予習習慣がつく、教科書がいい、先生が英語で話すこと、採点基準が明確、授業計画がきちんとしている、質問しやすい、TOEIC 対策、先生が英語で話すこと、やる気が出る、教材、やるべきことが明瞭、グループ学習、聞くだけの授業でないところ、一人一人分担して必ず英文を読んでくるので家で絶対に予習するようになったこと、遅刻しないように学校に来ようという気になること、わかりやすい、教科書が理系的でいい、先生の英語、授業のテンポがいい、英文のレベルがいい、グループ学習で分担するので力が付く、一度休んでも話についている（連続の話ではないので）、授業内で頭を使って考えること、生徒が寝る隙を与えないこと、連帯責任、自分の成績がわかる、英語をもう一度勉強し直す機会になった、TOEIC を受験する気になった、最後に解答と解説をすること、進むペースがいい、語彙力の少なさに気づき、何をやらないといけないかわかった、科学のテーマについて学べた、遅刻がない、じっくり英文読める、割と楽しい、課題提出で時間オーバー

しても待ってくれる、very cute、多くの英語に触れられる、英語をしっかりと読めている気がする、評価明瞭、確実に内容理解できる、ちゃんと英文を読む仕組みになっている、訳しづらいところが問題になっている

#### ★改善ポイント

予習大変、交通の遅れによる遅刻を配慮してほしい、遅刻に厳しすぎる、月 1 なので予習を忘れやすい、グループ学習で友達が休むと困る、TOEIC の勉強していない人が不利、遅刻できない、リーディング課題の質問文がわかりにくい時がある、最後の解説がバタバタして聞き逃すことがある、テスト範囲がひろそうで不安、何を目的としているのかわからなくなるときがある、多摩に延長するのがちょっと、遅刻ダメと言いながら先生も遅刻してくる、でも許容範囲だから別にいい、設問が難しい、担当外の英文も後で勉強しないといけない、雨などで交通機関が遅れるときもある、TOEIC 日程変更で受験できなくなった、扱われている英文のレベルが低いのでは、少し難しい、もう少し TOEIC したい、もっと説明、First class (1 時間目の意味)、最後の解説で易しい問題はもっと簡略してもいい、自分の担当以外を読まなくても成り立ってしまう、朝がつらい、遅刻厳しい、

☆講師より：授業の改善に向けて

1. 時間配分の見直し（回答時間・解説時間の確保）
2. 問題数の見直し（少しきつかったかもしれません。様子を見て問題を間引くなど臨機応変に対応したいと思います）
3. 遅刻厳禁ルールについて（迷うところですが、緩めると、これまでの経験で遅刻者が増えてしまいます。授業の雰囲気と集中力を高めるために、すみませんがご理解をお願いしたいと思います）
4. TOEIC について（ぜひ後期のアドバンスと受講を！）

アンケートへのご協力、ありがとうございました。後半もがんばりましょう！

神戸大学石川研究室  
2007 年度前期  
英語中間アンケート結果フィードバック

- 曜日時間：月曜 4 時間目
- 学年：2 年
- 学部：経済学部
- 科目名：英語リーディング 3
- 教科書：Science in your life
- 授業の方法：予習範囲について、グループで相談しつつ、プリントの問題に答える。英語での質疑応答。
- アンケート参加人数 35 名
- ★平均評価 7.5/10

★評価ポイント

グループ、授業に参加しやすい、英語を積極的に使える、時間がたつのが早い、授業の説明が英語で行われこと、問題がさまざまな角度から出ること、interesting talk、授業中集中できた、TOEIC にも役立ちそうだった、案外楽しかった、必然的にテキストを読まないといけないため英語をやる機会ができる、グループは楽しい、先生の英語を聞き取ること、予習を必ずやるようになったこと、TOEIC を知ったこと、時間が過ぎるのが早い、雑談、眠たくなならない、speed, words and phrases,自分で考えること、必ず自分で英語を読む癖がついた、居力してできる、教科書わかりやすい、英語を話す機会が増えた、雑談、評価が明確、責任を持って読める、解説わかりやすい、先生親切、自分の平常点がわかる、先生が英語で話すこと、英語の授業、フループワーク、先生が教室を歩き回ってヒントをくれること、TOEIC 対策、グループワーク、最初より質問に答えやすくなった、

★改善ポイント

教室が遠い、階段がしんどい、TOEIC が難しかった、16:20 に終わってほしい、問題が少し難しい、先生の英語が聞き取れないと何をしたいかわからなくなる、多摩に英語の説明が聞き取れない、予習面倒くさい、英語の能力がそのまま成績に出ること、

preparation, time,解説が急ぎ足、休めない、TOEIC 模試による実力が点に入ること、文法の説明がない、a little fast、仲のよくない人とグループになったら気まずい、教科書難しい、欠席ダメージが大きい、課題ライティングが大変、4 時間目であること、TOEIC 模試の比率が大きい、英語で話すので何を言っているかわからない時がある、

☆講師より：授業の改善に向けて

1. 時間配分の見直し（回答時間・解説時間の確保）
2. 問題数の見直し（少しきつかったかもしれません。様子を見て問題を間引くなど臨機応変に対応したいと思います）
3. 英語による指示の改善（評価など、全員が理解できるように、注意して指示を出します）

アンケートへのご協力、ありがとうございました。後半もがんばりましょう！

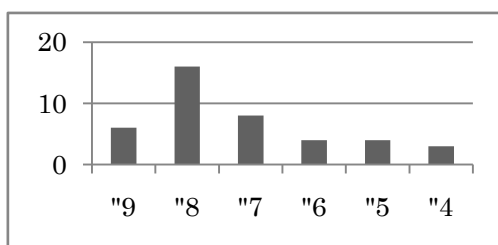
神戸大学石川研究室

2007年度後期 中間授業評価結果報告

「英語リーディングⅡ」(理学部&農学部)

担当：石川慎一郎

- ・教材：Frontline of Modern Science (プリント教材)
- ・授業方法：1週間に1本の長文(20~30段落程度)を読む。内容は英米の理系の学部レベル教科書~やさしめの学術論文程度。グループで分担して予習し、授業では内容についての質問に答え、その後解答&解説。クラスの運営は原則として英語とし、質疑応答も英語のみ。
- ・アンケート実施日：2007年11月1日(6/14回目)
- ・アンケート方法：無記名。「良い点」「悪い点」「満足度」の3つを用紙に回答。
- ・アンケート回答者数：36名
- ・満足度平均点：7.17点
- ・得点分布状況



#### 良い点

英語がききやすい、予習する気になる、グループ、英語での授業進行、楽しい、眠くならない、成績基準がはっきりしていること、英文を一週ごとにまとめて読めること、単語力などが落ちていることを実感できること、TOEICによる点数加算、実用的なリーディング力がつく、眠くない、英語での質問、問題に答えてゆくこと、前は簡単すぎたので今ぐらいのレベルの方がいい、出席せざるをえなくする仕組み、質問すれば答えてくれること、しっかり予習しないといけないので勉強のペースができる、自分の英語力のなさを痛感、友達と一緒にできる、たくさん文章を読める、集まってやること、楽しくできるところ、教材が実践的、授業が飽きない、内容が専門的で少なからず役に立つ、グループワーク、長文を読むきっかけを作れる、グループ協力、英語での授業で実践力がつく、一人でやる問題がないのでその点は気が楽、みんなで相談、英語に慣れる、予習せざるをえなくなること、内容が結構興味をそそる、将来理系の論文を読む時に役に立ちそう、チーム制だから大きく外すことは少なく単位が取れそう、内容をまとめたり意識したりする練習にいい、英語力はつく、英語で授業をすること、理系に適した文章、救済措置が多いところ、

#### 悪い点

文のレベルを一定に、予習大変、時間不足、文章が難しい、授業後に文章のまとめもしくは全訳で自分の訳があっていたか確認したい、先生への英語での質問がうまくできない、文章があまりにも難しい、内容が難しい、解答時間を十分に、質問に回ってくるのを忘れられることがある、課題が不正し放題である点、分数の計算ができなかったこと&それを言い訳したこと、専門用語が多い、質問タイム短い、文法ももう少しやってほしい、教材が難しい、授業進度が速い、おおよっぱに読むことになれろと言いつつ詳しく読まない問題ができない、授業スピード速い、教材が難しい、レベルが高すぎる、声が小さい、遅刻に厳しい、内容が専門的、解説もう少し丁寧、文章も問題も難しい、文が難しくおおよっぱに読めない、最初の文章と3回目以降のレベルがありすぎる、自分がレベルアップできているかわからない、日本語で読んだとしても難解だ、字が小さくて読みづらい、欠席者が出ると大変なことになる、予習厳しい、面倒くさい、問題が何を答えてほしいかわからない時がある、質問にちゃんと答えてくれない(英語での質疑応答ができない)、何かと絡んでくる、リーディング課題の点数のウェイトが低すぎるので10点から30点にしてほしい、

#### 後半授業の改善について

協力ありがとうございました。平均満足度が7.2点となり、前半の授業運営についてはまずまずの評価があったものと思います(参考：過去の担当者によるリーディングクラスの評価点：7.8/6.6/7.2/6.8(2004)、7.8(2005)、7.1(2006))。しかし、改善すべき点についてもいろいろ指摘がありましたので、意見を反映し、後半授業については次のような改善を行いたいと思います。

- (1) 文章レベルの再考：単なる読み物レベルではなく、将来の研究に必要となる英文レベルを意識していますが、難しすぎるという声も多くありますので、易しめの文もいくつか混ぜていきます。
- (2) 回答時間と説明時間を多く：問題数を若干減らして回答&解説時間を増やすようにします。
- (3) 質問をしやすく：英語でわかりやすく質問することも学習のうちですので、ぜひとも慣れていただきたいのですが、どうしても難しいという方のために、質問の出なかったグループには講師のほうから Which question do you want me to check?などの誘い水を出すようにしてみます。
- (4) 評価制度の再説明について：課題の配点などに意見が寄せられましたので、中間スコアレポート発行時に、再度成績評価システムの説明を行いたいと思います。

神戸大学石川研究室  
2007年度後期 中間授業評価結果報告  
「英語アドバンストC (PEP1)」  
担当：石川慎一郎

・アンケート概要

・授業方法：授業は3部構成とする。1部では、日本語のプレゼン教科書の内容を担当者が英語でまとめてプレゼン（1回2~3本）。2部では、A（日本文化）B（日豪比較）C（時事問題）の指定テーマについて担当者が英語でまとめてプレゼン（1回2~3本）。各プレゼンの後には delivery/contents についてのディスカッションを行う。3部は全体のまとめとする。

・アンケート実施日：2007年11月13日（7/15回目）

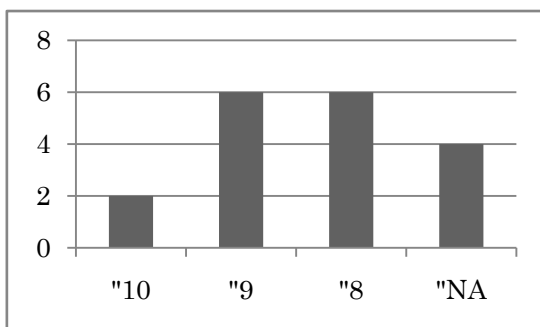
・アンケート方法：無記名。「良い点」「悪い点」「満足度」の3つを用紙に回答。

・アンケート回答者数：18名

（うち満足度回答者は14名）

・満足度平均点：8.7点

・得点分布状況



■良い点

皆のモチベーションが高いので刺激的／ネイティブの先生の観点、ビジネスの先生の観点の両方からチェックしてもらえるので「英語」の授業とは異なる視点を手に入れられる／集中力が持続できる教室の広さ、授業の構成だと思ふ／自分のプレゼンを専門家に評価してもらえる／他の人のプレゼンを聞き、自分のプレゼンを作る際の参考にできる／プレゼンのスキルがみにつく／実践的／みんなが発言&コメントしやすい雰囲気／人のプレゼンのスタイルを盗める／プレゼンをしてすぐにみんなの評価が聞けること（ppt, しぐさ、発音など）／ビデオなどで使いまわせる表現を覚えられる／先生方が面白くてレベルが高いので安心できる／英語でプレゼンをしたり聞いたりするので英語への意欲が上がる／プレゼンして改善点や良かった点をその場で言ってもらえる／少人数で、当たったり発表したりするので緊張感があって集中できる／ネイティブが入っている事／課題をはっきりさせてもらえる／PPTを

高度に使う人が多いので良い刺激になる／みんなでのプレゼンに突っ込みを入れること／先生がおもしろいこと／いい感じで発表者を批評し合えていること／がががプレゼンの練習にいらっている／すごく楽しい／石川先生の英語がききとりやすい／いろんな人のプレゼンが聞けて自分のためになる／自分のプレゼンの改善点ができる／プレゼンに慣れることができる／プレゼンの直後にアドバイスがもらえる／プレゼンの後に意見を言う練習ができる／ランチョンセミナーでも学べる／teacher/level/tempo/皆が積極的に意見を言う／皆がレベルが高いからすごくためになる／授業が楽しい／自分のプレゼンに対してのフィードバックがとても多く石川先生の指摘はためになる／昼休みのセミナーで基礎部分を学べる／質問などでほとんどの人に発言機会がある／ひとりひとりからダメ出しがある／先生の熱意、声かけ、フィードバックがいいです／授業の構成が明示されるので授業を受けやすい／皆が努力していて刺激を受けます／みんなから指摘がもらえること／適度な緊張感があること／聞く側も質問・意見するので真剣に聞けること／英語を使う機会が多いのがよい／B学部生がほかにはいない／きつい

■悪い点・改善点

クラスメイトのつながりが薄い／チェックペーパーのある人ない日がある／日本語がOKかNGかあまい／改善はとくに思い浮かばない／PPT2007とのファイル互換がまいち／ビデオが少しわざとらしい／発表できる回数が少ないのでフィードバックを少ししかしてもらえない／ランチョンセミナーが少ないので発音が改善したとは思えない／特になし／実践が主体でテクニク的なことの体系的な説明が「教科書を読む」ことがメインになっていること／発音クリニックが発音クリニックになっていないこと／教室が6Fなこと／プレゼンの順番が偏っているの自分プレゼンしない授業が続く／ビデオが・・・内容に対する質疑応答にももっと深く入っていききたい／それにこたえられる能力を身につけたい／もっと英語力をあげたい／ほぼ毎週プレゼンを作っていて他の研究に手が回っていない／もうちょい指導は辛口でもいいかと思う／プレゼンをしていると英文をいっぱい作るようになって凄くいいと思うが、用意した英語しかしゃべられなくてアドリブというかばつと英語でしゃべったりができないなあ／プレゼンの発表のあとにみんなからの評価の紙が毎回ほしい／ランチョンセミナーが2回では少ない／ランチョンセミナーでは個別に指摘してほしい／student levelに差がありすぎるのではないかな（英語のレベル別クラスにしたらどうなるかなあ）／プレゼンが当たっていないと英語を話す機会が少ない／ビデオを見



るときにメモの時間が短かすぎる／2つのプレゼンの実施時間がみじかい／昼休みのセミナーをもう少し増やしてほしい／プレゼンの内容の薄さ／宿題の少なさ／プレゼンの順番が偏り過ぎていて改善するにも時間が十分でなかったりなかなか順番がこななくてハードルが上がるなあと思う／ランチョンセミナー、3分プレゼン、10分プレゼンの締め切りが重なってしんどいです／All Englishなのか日本語使っているのか少しあいまいなところ／そんなにレベルが高くなかった／K棟が遠い／PPTが難しい

■意見を受けて：後半授業はここを変えます！

### 1. プレゼン機会をもっと多く！

・新たに1分スピーチ“impromptu speech”の練習を開始します。

・20秒準備。本番1分。お題はその場で。

【担当予定】

11/20 (木村, 中林, 白水), 11/27 (谷口, 田上, 日高),  
12/4 (田中, 山本, 草野), 12/11 (杉沢, 田中, 藤井),  
12/18 (金本, 田中, 平島), 1/8 (間瀬, 澤本, 綿引)

### 2. 本格的プレゼンを！

・12/11～の Practice (1)～(3)では、提出済みの10分プレゼン(C)について一人10ずつ本格プレゼンを行います。なお、司会もみなさんです。自分が終われば次の人の司会をお願いします。

【担当予定】

12/11 (田中, 山本, 草野, 杉沢, 田中, 藤井), 12/18  
(金本, 田中, 平島, 間瀬, 澤本, 綿引), 1/8 (木村,  
中林, 白水, 谷口, 田上, 日高)

・1/15～の Final Presentation では2クラス合同の発表会です。石川クラスは1/15。これは一人3分のミニプレゼンとします。すでにやった3分プレゼンの修正版を利用してください。

### 3. How to 面の指導をもっと！

・実は(!)あのビデオの後半は非常に有益です。グラフの説明の仕方、図表の出し方など、ビデオを使った表現学習も増やしていきます。

### 4. 個別指導のチャンスを！

・12/11～の10分プレゼンの本番の前週の間、ぜひ一度石川の研究室をお尋ねください。個別に指導します。

・対応可能時間：火曜1H, 昼, 放課後, 水曜2H, 放課後, 金曜1H, 2H, 3H, 放課後 (※会議などのときもあるのでメールで希望時間を調整しましょう)

・また、淡路でも個人指導に対応します。石川が眠くなるまでは、とことんおつきあいします。

### 5. 評価シートを全員に

・後半授業では即時レスポンスを大事にしたいので学生からは口頭で。ビジネス講師&石川からは用紙で差し上げます。

### 6. 質疑応答練習も！

・確かに大事なことです。発表<質疑応答<プレゼン批評という3ステップでの指導を行っていきます。

### 7. PPT互換

・前回より、石川個人PCを持参しています。PPT2007対応済みです。

・不安な場合は早めに教室にきて動作チェック願います。

### 8. クラスメートの親睦を！

・確かに大事なことです。誰かコンパ幹事やってくれませんか？